

自立援助ホーム「グレープ」は義務教育終了後、何らかの理由で家庭に居場所がなくなった、また児童養護施設等を出て自立（就学や就労）せざるを得なくなった青少年たちが暮らすホームです。

問題を抱えた同世代が共同生活しながら、社会人として生きてくための準備をします。

また高卒資格を取得する就学支援や地域の企業と連携し就労支援を行います。

施設外観



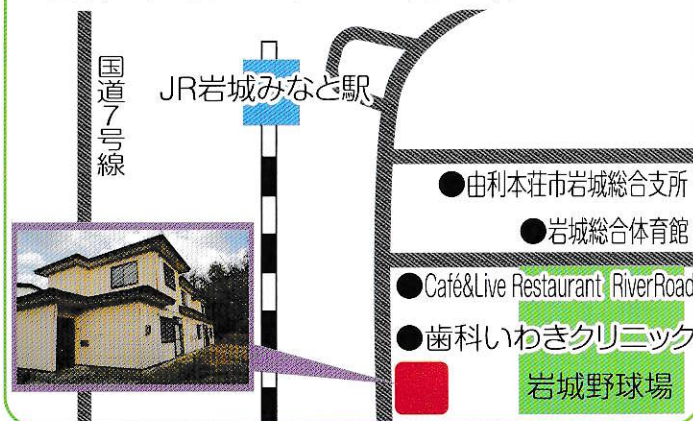
〒018-1301  
秋田県由利本荘市岩城内道川字新鶴潟3-10

## Access

お車：日本海東北自動車道  
岩城I.C ⇒ 国道7号線方面へ3分

電車：羽越本線JR岩城みなと駅から  
歩いて3分

Café&Live Restaurant RiverRoad近く  
歯科いわきクリニックから南へ4件目



運営 *pure* NPO法人  
グレープネット・ゆり

電話:0184-74-6815 / Fax:0184-74-6816  
e-mail:webmaster@grape.or.jp

あったかいご飯を用意して、  
「ただいま」の声に  
「おかえり」と  
笑顔でこたえるホーム



セーフティーネット（社会的養護）から  
巣立つ若者たちを3つの「KA・E・RU」  
で自立に導きます。



家庭にいられない青少年に、  
帰る場所を提供します。

暖かい環境を心掛け、精神的  
安定と自立を促します。



生活習慣や金銭管理などの  
スキルを身に着ける行動変容  
を支援。

必要に応じて児童相談所など  
関連機関と連携します。



雛が卵から孵るように、経済的・  
精神的自立を目指す——  
そのために持続的・全般的に  
サポート。また退所後も支援を  
継続します。

*pure* 自立援助ホーム  
グレープ

## NPO法人グレープネット・ゆりの活動と経緯

当法人は、平成15年から不登校児童・生徒を対象に個々の能力に応じた親身なサポートによって、高校卒業資格を取得してもらい進学や社会への新たな一步を踏んでもらう学習支援(由利明誠高等学院)に取り組んでまいりました。

今、その専門性を活かし、自立援助ホームの補助的役割として高校入学・卒業のサポートも致します。

平成19年には、学院の活動を柱として、森林ボランティア、献血活動、震災救援活動を通して、他者への献身と地域社会に貢献することを趣旨として本法人が設立され今日に至っています。

令和5年には自立援助ホーム「グレープ」を開設し、輝かしい未来ある青少年が地域社会で元気に生き抜いていけるよう支援したいと考えています。

理事長 佐々木則夫

## ホームの生活

- 1) 就学・就労を中心とした規則正しい生活
- 2) 将来に向けて節約や貯金等の金銭管理を学ぶ
- 3) 共同生活や就労を通して社会性を学ぶ

## 入居を希望または関係者に入居を勧めたい方は

当ホームまでご相談下さい。入所を決定するまでに各自治体や児童相談所と連携し、入所までの支援を致します。

ホームの見学も可能です。

あくまでも「利用者の意思を尊重」します。

## 支援内容

職員が24時間体制で家庭的生活を共にし、自立するためのサポートをします。退所後も関りは継続されます。

「自立援助ホーム」とは、何らかの理由※で家庭にいらなくなり、働かざるを得なくなった原則として15歳から20歳まで(状況によって22歳まで)の子どもたちに暮らしの場を与える施設です。※何らかの理由とは：親の養育拒否、虐待、貧困、非行などの問題



## 青少年育成に実績のあるNPO法人が、秋田を担う人材を育てます。

### 由利明誠高等学院での指導経験

ホームへの入所希望者の5割は中学卒業時点という統計があります。

同学院は高校資格取得の為にフリースクールを通してこの年代への指導経験が長く、経験豊かなスタッフがホームでの支援に当たります。



### 地元企業との連携による就労支援

現在、由利本荘、にかほ地区の中小企業は、若い働き手の人材不足に悩まされています。若者が地元に着定できるよう当法人は由利本荘倫理法人会(経営者の会)との繋がりを活かし積極的な就労支援を行います。



## 施設概要

定員	6名(男女)
対象	15歳以上～20歳未満
職員構成	ホーム長1名/指導員2名/補助員3名
居室	6畳(個室)
利用料	月額 30,000円 (家賃、朝夕の食事、光熱水費が含まれます。)